

全国初！三重県、DXを推進するワンストップ相談窓口として「みえDXセンター」をスタート！

～県内外のDXを牽引する専門家や企業が「みえDXアドバイザーズ」「みえDXパートナーズ」として登録～

2021年9月1日

三重県

三重県（知事：鈴木英敬）は、県内外のDXを牽引する専門家や企業と連携して、県民の皆さんや県内事業者、行政機関（市町・県）のDXを圧倒的なスピードで推進し、誰一人取り残すことなくデジタル時代を生き抜いていくデジタル社会形成をめざすため、ワンストップ相談窓口として「みえDXセンター」をスタートしましたので、お知らせします。

都道府県として、県民の皆さんや県内事業者、行政機関（市町・県）を対象としたDXに関するワンストップ相談窓口を設置したのは、全国で初めてです。

The graphic features a blue and green dotted background. At the top right is the Mie Prefecture logo with the text '三重県'. In the center, the text 'Digital transformation' is written in a yellow script font next to a large 'DX' logo. Below this, the title 'みえDXセンター' is displayed in large green and blue characters. A row of ten circular logos represents partner companies: AWS (powered by), Google (Grow with), Slack, Zoom, Deloitte, Rakuten Mobile, Docomo, KDDI, RECRUIT, and SoftBank. At the bottom, a blue banner contains the text '<全国初> 2021.09.01. 「みえDXセンター」スタート'.

三重県では、2021年4月1日にデジタル社会推進局を設置し、ジェンダー平等を礎としたダイバーシティ&インクルージョンと地域循環共生を前提として、子育て世代も高齢世代もみんなが暮らしやすい「寛容な社会」づくりを目指し、「誰もが住みたい場所に住み続けられる三重県」をデジタル社会形成に向けたビジョンとして掲げ、みんなの想いを実現する「あったかいDX」を進めています。

9月1日にデジタル庁がスタートし、我が国のデジタル化が新たな段階に入る中、「みえDXセンター」

は、DX を圧倒的なスピードで推進するためのワンストップ相談窓口として、「みえ DX アドバイザーズ」「みえ DX パートナーズ」に登録された県内外の DX を牽引する専門家（18 名）や企業（11 社）と連携することによって、県民の皆さんや県内事業者、行政機関（市町・県）が DX に取り組むための「第一歩」を踏み出すことを応援し、みんなの想いを実現する「あったかい DX」を体現していきます。また、デジタルデバイド（情報格差）解消のため、「みえ DX パートナーズ」に登録された携帯電話事業者と連携して、スマートフォンの操作方法やデジタルサービスの利用方法といったデジタルに関する学びの場づくりの促進などにも取り組んでいきます。

あわせて、三重県の DX 推進に係る取組の方向性や事業の進捗について、最高デジタル責任者及びデジタル社会推進局に対し意見や助言をいただくため、有識者（4 名）で構成する「みえ DX ボード」を設置しました。

<みえ DX センター：概念図>



「みえ DX センター」では、三重県が考えるデジタル社会形成に必要な要素を 5 つのカテゴリーに区分し、「みえ DX アドバイザーズ」「みえ DX パートナーズ」に登録された専門家や企業には、相談者からの依頼に基づき、カテゴリーごとの人材育成に関する無料セミナーや情報提供、専門家や企業が有する知見によるアドバイスなどを実施していただきます。

<デジタル社会形成に必要な要素>

I デジタル社会形成の前提条件

サステナビリティ・ジェンダー平等・ダイバーシティ&インクルージョン・デジタルデバインド解消など

II 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

デジタルコミュニケーション・マインド変革・リモートワーク・セキュリティリテラシーなど

III フラットでオープンな組織

オープンコミュニケーション・1on1・チームビルディングなど

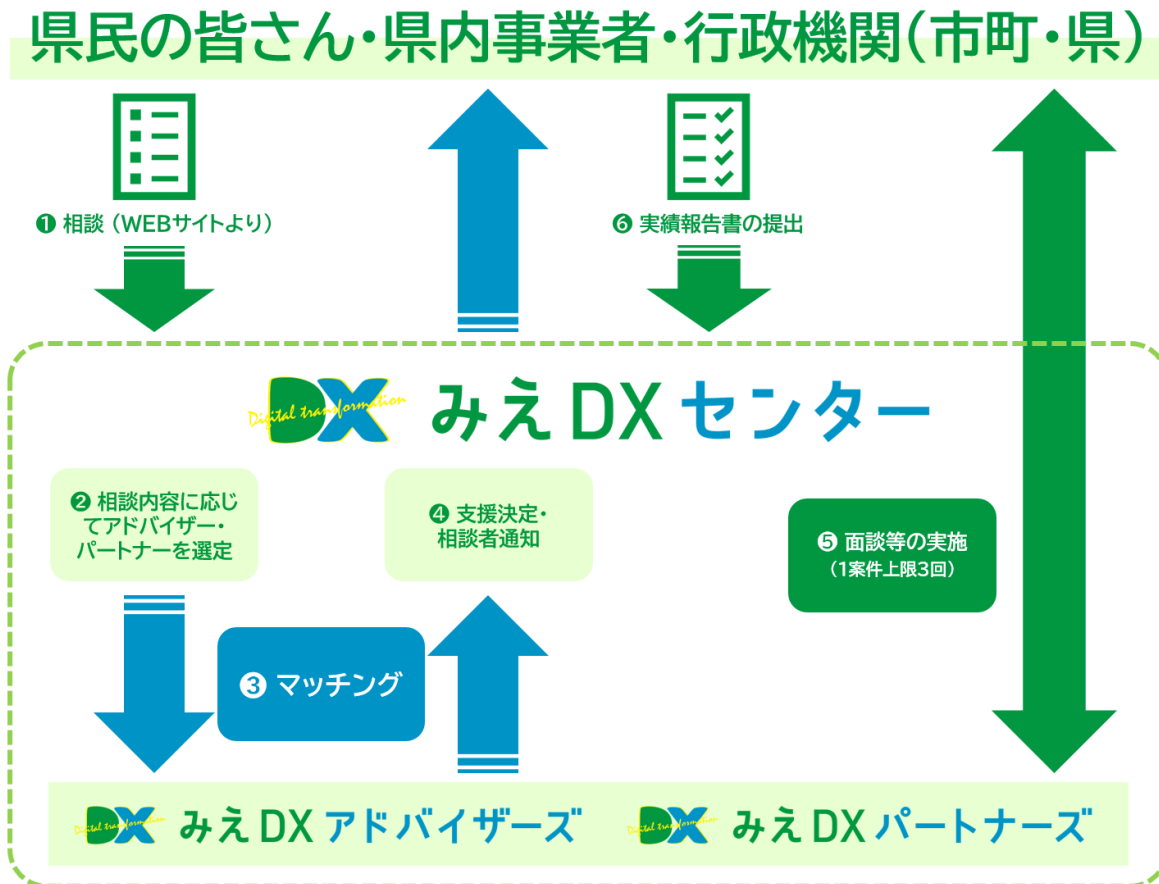
IV 伝わる情報発信

広報・PR・デジタルメディア活用・データの見える化など

V 行政における住民サービス・事務の利便性向上

クラウドサービス活用・行政手続きオンライン化・オープンデータ・情報セキュリティ対策など

<みえ DX センター：相談の流れ>



<みえ DX センター：相談内容例>

- ・DX 推進を支える専門人材を確保したい
- ・柔軟な働き方を実現したい
- ・組織内のオープンコミュニケーションを促進したい
- ・どのようなソリューションがあるのか知りたい
- ・DX 推進の必要性を社内に浸透させたい
- ・DX に関する世界の最先端の情報が知りたい
- ・地域住民で、DX を活用したまちづくり・活性化策を検討したい

<みえ DX センター：公式 WEB サイト>

https://www.pref.mie.lg.jp/D1DIGITAL/mie_dx_center.htm

<みえ DX アドバイザーズ：概要>

みえ DX アドバイザーズは、三重県が考えるデジタル社会の形成に必要な 5 つの要素に関する高度な専門知識や実践経験を持ち、本県が掲げるデジタル社会のビジョンを共有し、本県における DX 推進に賛同いただいた専門家の皆さんです。

相談いただいた内容に応じ、センター担当者が最適なアドバイザーをご紹介します。

※みえ DX アドバイザーズのメッセージは<別紙 1> 参照

【みえ DX アドバイザーズ：一覧（計 18 名）】 ※50 音順 ※敬称略

※役職は 2021 年 8 月 31 日時点のものです。

▼粟生 万琴（あおう まこと） / なごのキャンパス プロデューサー / 株式会社 LEO 代表取締役

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織

▼石山 アンジュ（いしやま あんじゅ） / 一般社団法人 Public Meets Innovation 代表理事 / 一般社団法人シェアリングエコノミー協会 常任理事 / 内閣官房 シェアリングエコノミー伝道師 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽デジタル社会形成の前提条件

▼小田島 春樹（おだじま はるき） / 有限会社るびや 代表取締役社長 / 株式会社
EBILAB 代表取締役

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▼日下部 卓也（くさかべ たくや） / 株式会社 PakuPaku 代表取締役社長

▽伝わる情報発信

▼毛塚 幹人（けづか みきと） / 前つくば市副市長

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▼小池 藍（こいけ あい） / GO FUND,LLP GP 代表パートナー

▽デジタル社会形成の前提条件

▼小池 ひろよ（こいけ ひろよ） / 一般財団法人渋谷区観光協会 理事・事務局長 /
PerkUP, inc. CCO / CO'RE LLC. Co-Founder

▽伝わる情報発信

▼小安 美和（こやす みわ） / 株式会社 Will Lab 代表取締役

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▼齋藤 和紀（さいとう かずのり） / エクスポネンシャル・ジャパン株式会社 代表取締役

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▼柴田 佐織（しばた さおり） / 株式会社ゴートップ

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織

▼下山 紗代子（しもやま さよこ） / 一般社団法人リンクデータ 代表理事 / 内閣官房 IT 総合戦略室 政府 CIO 補佐官 / 内閣官房 オープンデータ伝道師 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼庄司 昌彦（しょうじ まさひこ） / 武蔵大学社会学部メディア社会学科教授 / 内閣官房 オープンデータ伝道師 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼関 治之（せき はるゆき） / 一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事 / 内閣官房 IT 総合戦略室 政府 CIO 補佐官 / 内閣官房 オープンデータ伝道師 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織 / 行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼田澤 由利（たざわ ゆり） / 株式会社テレワークマネジメント 代表取締役 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▼辻 武史（つじ たけし） / 株式会社つじ農園 代表取締役

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / 伝わる情報発信

▼永岡 里菜（ながおか りな） / 株式会社おてつたび 代表取締役 CEO

▽デジタル社会形成の前提条件

▼新居 日南恵（におり ひなえ） / 特定非営利活動法人 manma 理事

▽デジタル社会形成の前提条件

▼福田 ミキ（ふくだ みき） / 株式会社 On-Co 執行役員

▽伝わる情報発信

<みえ DX パートナーズ：概要>

みえ DX パートナーズは、三重県が考えるデジタル社会の形成に必要な 5 つの要素に関する高度な専門知識やソリューションを持つとともに、本県が掲げるデジタル社会のビジョンを共有し、本県における DX 推進に賛同いただいた企業です。

相談いただいた内容に応じ、センター担当者が最適なパートナー企業をご紹介します。

※みえ DX パートナーズのメッセージは<別紙 2> 参照

【みえ DX パートナーズ：一覧（計 11 社）】 ※50 音順

▼アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼株式会社 NTT ドコモ

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織 / 伝わる情報発信 / 行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼グーグル合同会社（Grow with Google）

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織

▼KDDI 株式会社

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼SlackJapan 株式会社

▽フラットでオープンな組織

▼ZVCJapan 株式会社

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / 行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼ソフトバンク株式会社

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼デロイト トーマツ グループ

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼パーソルキャリア株式会社

▽フラットでオープンな組織

▼楽天モバイル株式会社

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▼株式会社リクルート

▽デジタル社会形成の前提条件

<みえ DX ボード：概要>

三重県の DX 推進に係る取組の方向性や事業の進捗について、最高デジタル責任者及びデジタル社会推進局に対し、意見や助言をいただくため、有識者で構成する「みえ DX ボード」を設置します。

※みえ DX ボードのメッセージは<別紙 3> 参照

【みえ DX ボード：一覧（計 4 名）】 ※50 音順 ※敬称略

※役職は 2021 年 8 月 31 日時点のものです。

▼浅井 雄一郎（あさい ゆういちろう） / 株式会社浅井農園 代表取締役 / 株式会社アグリッド 代表取締役 / うれし野アグリ株式会社 取締役 / 一般社団法人ナフィールドジャパン 理事

▽プロフィール

三重県津市出身。大学卒業後、コンサルティング会社等を経て家業を継承し、第二創業として 2008 年よりミニトマトの生産を開始。スマート農業技術の開発や農業現場におけるデータ活用により生産性向上を実現。近年は施設園芸と果樹園芸の複合経営に挑戦し、キウイフルーツ等の農地集積による次世代園地開発に取り組む。農業経営の傍ら、三重大学大学院においてトマトのゲノム育種研究に取り組み、博士号を取得。2013 年に辻製油および三井物産との合併会社「うれし野アグリ」、2018 年にデンソーとの合併会社「アグリッド」を設立し、農商工連携により次世代型農業のモデル構築に挑戦している。日本農業経営学会・実践賞(2018)、農業情報学会・農業イノベーション大賞（2020）等を受賞。

主な公職：農林水産省 国立研究開発法人審議会委員、農林水産省 食料・農業・農村政策審議会委員等

▼大崎 麻子（おおさき あさこ） / 特定非営利活動法人 Gender Action Platform 理事 / 関西学院大学 総合政策学部 客員教授

▽プロフィール

米国コロンビア大学国際公共政策大学院修了（国際人権・人道問題専攻）。国連開発計画（UNDP）でジェンダー平等と女性のエンパワーメントを担当し、世界各地で、女性の教育、雇用・起業、政治参加等のプロジェクトを手がけた。現在は、グローバル動向と日本の現状を熟知するジェンダー専門家として、国際機関、政府・地方公共団体、民間企業、NPOなどで幅広く活動中。内閣府「男女共同参画会議 計画実行・監視専門調査会」委員、同「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」構成員、外務省「国際女性会議 WAW!」アドバイザー、兵庫県豊岡市ジェンダーアドバイザー等を務める。

▼北野 宏明（きたの ひろあき） / 株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長

▽プロフィール

株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長。ソニーグループ株式会社 常務。株式会社ソニーAI 代表取締役 CEO。特定非営利活動法人システム・バイオロジー研究機構 会長。学校法人沖縄科学技術大学院大学 教授。ロボカップ国際委員会ファウンディング・プレジデント。国際人工知能学会（IJCAI）会長（2009-2011）。The World Economic Forum（世界経済フォーラム）AI & Robotics Council 委員（2016-2018）、Quantum Computing Council 委員（2019-2020）。The Computers and Thought Award（1993）、Prix Ars Electronica（2000）、日本文化デザイン賞（日本文化デザインフォーラム）（2001）、ネイチャーメンター賞中堅キャリア賞（2009）受賞。ベネツィア・建築ビエンナーレ、ニューヨーク近代美術館（MoMA）等で招待展示行う。

▼村上 萌（むらかみ もえ） / 株式会社ガルテン 代表取締役

▽プロフィール

「季節の楽しみと小さな工夫」をコンセプトに掲げるコミュニティメディア、NEXTWEEKEND 代表。ウェブサイトの運営を始め、連動した雑誌の刊行や週末イベント、ECストアの運営、その他空間や商品などのプロデュースを手がける。コーヒースタンド「GARTEN COFFEE and seasonal wishes」を東京・神宮前のオフィスに併設。横浜市出身。結婚を機に神戸・札幌・大阪と移動しつつ現在は長崎在住。東京のオフィスとで、10年間に渡る2拠点生活継続中。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

三重県 デジタル社会推進局 デジタル戦略企画課

担当：長井、武田

TEL：059-224-3086

【みえ DX アドバイザーズ：メッセージ（計 18 名）】 ※50 音順 ※敬称略

※役職は 2021 年 8 月 31 日時点のものです。



▼栗生 万琴（あおう まこと） / なごのキャンパス プロデューサー / 株式会社 LEO 代表取締役

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織

▽メッセージ

「DX の導入が遅れることで、2030 年までに最大 12 兆円の経済損失が発生する可能性がある」と言われる通り、もはや無視できないテーマで

あるデジタルトランスフォーメーション（DX）。

様々な取り組みを始める企業も増えていますが、「何から始めればよいのか分からない」「DX 推進部を作ったが機能していない」という悩みを抱えている企業が多く存在します。

皆さまの組織は現在どのフェーズにいて、何を実施すべきなのでしょう。DX 推進のための組織の作りから個の育成まで、是非ご相談ください。



▼石山 アンジュ（いしやま あんじゅ） / 一般社団法人 Public Meets Innovation 代表理事 / 一般社団法人シェアリングエコノミー協会 常任理事 / 内閣官房 シェアリングエコノミー伝道師 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽デジタル社会形成の前提条件

▽メッセージ

DX を推進する上でシェアリングエコノミーは重要なインフラのひとつになると

確信しています。

特に地方公共団体における人口減少による財政負担や人手不足に対してシェアリングは持続可能な公共サービスを補完・代替する手段として活躍します。また「必要としている人と持っている人」をつなぐデジタル時代における「新たな共助」の構築、遊休資産を利活用することで脱炭素・循環型社会に貢献するモデルとしても期待できます。シェアリングエコノミーに関して是非ご相談ください。



▼小田島 春樹（おだじま はるき） / 有限会社るびや 代表取締役社長 / 株式会社 EBILAB 代表取締役

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▽メッセージ

DX の根底にあるのは、経営や運営を徹底的に楽にすることです。これはまさに私が実践にしてきた手法であり、「面倒なことを楽にする」という目的が自然と DX に反映されてきました。そこには何も難しいことはなく、

効率的かつ利益を得ることができる経営に結びつき、自由な発想やスタイルでの働き方に繋がってきました。実際、弊社では店舗の売上げを 5 年間で 5 倍に上げ、利益率を 10 倍に増加させたという実績をもっております。私と私のチームが行ってきた自由で柔軟な働き方の成功例を基に三重県内の企業や事業主様がよりフレキシブルな働き方で繁栄できるように支援していきたいと思っております。



▼日下部 卓也（くさかべ たくや） / 株式会社 PakuPaku 代表取締役社長

▽伝わる情報発信

▽メッセージ

風の時代を迎え、生活スタイル・ビジネスモデルの変化が求められています。

HP や SNS などのデジタルの力も使いながら、アナログの良さも残したマー

ケティングを一緒に考えさせていただきます。



▼毛塚 幹人（けづか みきと） / 前つくば市副市長

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▽メッセージ

三重県では 2019 年 5 月に行財政改革推進本部等で DX について講師を務めました。DX に向けた官民連携体制構築について今後更に貢献できればと思っています。三重県の皆様との新たな挑戦を大変楽しみにしています。



▼小池 藍 (こいけ あい) / GO FUND,LLP GP 代表パートナー

▽デジタル社会形成の前提条件

▽メッセージ

日本の未来は地方から変わる、と信じています！

変化と成長をご一緒できればと思います。



▼小池 ひろよ (こいけ ひろよ) / 一般財団法人渋谷区観光協会
理事・事務局長 / PerkUP, inc. CCO / CO'RE LLC. Co-
Founder

▽伝わる情報発信

▽メッセージ

三重県の「あったかいDX」推進に向けて共に頑張りたいと思います。デジタルとリアル、どちらも大事なのはコミュニケーションだと思っています。「あったかさ」を大事に暮らしやすい街づくりをみなさんと取り組めること、楽しみにしています！



▼小安 美和 (こやす みわ) / 株式会社 Will Lab 代表取締役

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▽メッセージ

誰も取り残さないDX推進に向けて、女性やシニアのデジタルリスキング、柔軟な働き方の創出等のお手伝いできればと思います。



▼齋藤 和紀（さいとう かずのり） / エクスポネンシャル・ジャパン株式会社 代表取締役

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▽メッセージ

かつてなくテクノロジーの進化が加速する「激動の時代」は、裏を返せば「かつてない大きなチャンスが転がっている時代」です。DXの本質を理解して飛躍的な成長を成し遂げましょう。



▼柴田 佐織（しばた さおり） / 株式会社ゴートップ

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織

▽メッセージ

まずは業務を見える化し、社内で出来ることから一歩ずつ始めていきましょう！



▼下山 紗代子（しもやま さよこ） / 一般社団法人リンクデータ 代表理事 / 内閣官房 IT 総合戦略室 政府 CIO 補佐官 / 内閣官房 オープンデータ伝道師 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

データの整備と活用は DX を進める上での要となります。政府・自治体・民間企業・研究機関等さまざまな組織におけるデータ活用をサポートして

きた立場から、あなたの組織において一歩ずつ前に進めるための方法を一緒に考えます。



▼庄司 昌彦 (しょうじ まさひこ) / 武蔵大学社会学部メディア社会学科教授 / 内閣官房 オープンデータ伝道師 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

情報通信技術と社会のかかわりについて幅広く調査研究をしつつ、政府や全国の地方自治体のお手伝いをしています。DX は先端技術の活用より、「アナログの改革」を考え人を幸せにすることにポイントがあると思います。よりよい方法を一緒に考えましょう。



▼関 治之 (せき はるゆき) / 一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事 / 内閣官房 IT 総合戦略室 政府 CIO 補佐官 / 内閣官房 オープンデータ伝道師 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織 / 行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

コミュニティビルディングや行政との協働、フラットな組織づくりなど、お気軽にご相談ください。



▼田澤 由利 (たざわ ゆり) / 株式会社テレワークマネジメント 代表取締役 / 総務省 地域情報化アドバイザー

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方

▽メッセージ

長年テレワークの推進をしてきた私ですが、コロナ禍の今ほど、テレワークの必要性和適切に実施する方法を、多くの方に伝えたいと感じたことはありません。

テレワークの課題に悩んでおられる方、テレワークは難しいとお考えの方、ぜひご相談ください。御社の課題を一緒に解決し、テレワーク実施に向け、進めていきましょう。



▼辻 武史（つじ たけし） / 株式会社つじ農園 代表取締役

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / 伝わる情報発信

▽メッセージ

DX はみなさんの「したい！」をサポートする手段であり、ツールです。決してむずかしいものではありません。気負わず軽々と導入していきましょう。



▼永岡 里菜（ながおか りな） / 株式会社おてつたび 代表取締役 CEO

▽デジタル社会形成の前提条件

▽メッセージ

私は三重県尾鷲市出身です。尾鷲市での経験が無かったら、今の会社（サービス）を立ち上げていないと思います。それくらい自分にとってのルーツがある地域なので、今回三重県の DX に関わられて嬉しいです。地域の

人材 DX と関係人口創出を強みにしたサービスを運営していますので、お気軽に何でもご相談ください。



▼新居 日南恵（におり ひなえ） / 特定非営利活動法人 manma 理事

▽デジタル社会形成の前提条件

▽メッセージ

若い世代の結婚や子育て、社会的起業などのテーマでこれまで取り組みを行ってまいりました。関連する知見を必要とされる方にお力になれば幸いです！



▼福田 ミキ（ふくだ みき） / 株式会社 On-Co 執行役員

▽伝わる情報発信

▽メッセージ

PRとは社会との相互理解のことをいい、一方的な発信ではありません。
本質をおさえ伝える環境づくりのサポートが出来たら嬉しく思います。

- ①自分たちの「価値」を明確にする
- ②社会との「関係性」を継続させる

【みえ DX パートナーズ：メッセージ（計 11 社）】 ※50 音順



▼アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

DX 推進においてクラウドサービスの活用が加速しております。AWS テクノロジーの特徴である拡張性・運用効率・セキュリティ・信頼性・パフォーマンス効率・コストの最適化等を活かしビジネス変革の実現が可能です。



▼株式会社 NTT ドコモ

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織 / 伝わる情報発信 / 行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

5G や IoT 等を活用してお客様の課題解決に向けた各種ソリューションをご提供いたします。一次産業分野における DX や、MaaS、キャッシュレス

等による地方創生のご支援、また RPA を活用した業務改善やテレワークの導入等をお手伝いします。



▼グーグル合同会社（Grow with Google）

▽自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / フラットでオープンな組織

▽メッセージ

Grow with Google は、Google によるこれからの時代に役立つデジタルスキルの習得をサポートする取り組みです。個人・ビジネス・学生・教育者・スタートアップ・デベロッパーなど、様々なニーズに合わせたトレーニング

を提供しており、インターネット上で受講できる「オンライントレーニング」を、Google および Grow with Google パートナーから提供されています。

※ Google、Grow with Google ロゴは Google LLC の商標です。



▼KDDI 株式会社

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

三重県の DX 推進に向けて、微力ながら貢献させていただきます。
情報通信および地方創生に関するお問い合わせをお待ちしております。



▼SlackJapan 株式会社

▽フラットでオープンな組織

▽メッセージ

Slack はビジネス向けメッセージプラットフォームとして、生産性の向上や柔軟性の高い働き方を実現するだけでなく、オープンなコミュニケーションにより、「あったかい」組織文化の醸成に貢献します。「誰もが住みたい場所に住み続けられる三重県」を目指して、DX の推進をご支援していきたいと

考えています。



▼ZVCJapan 株式会社

▽デジタル社会形成の前提条件 / 自立と責任に基づいた自由で柔軟な働き方 / 行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

垣根のないリモートコミュニケーションを実現するためには、3つの乗り越えるべき壁があります。それは、地域の壁、時間の壁、言葉の壁です。地域の壁は、離れた場所とのコミュニケーションの壁。時間の壁は、育児や

介護などの事情に伴うコミュニケーションの壁。そして言葉の壁は、言語の異なる相手とのスムーズなコミュニケーションに関する壁です。Zoom を活用することでこれらの壁は乗り越えることができます。皆様の壁となっている要因を、Zoom が少しでも解消できるようご支援させていただきます。



▼ソフトバンク株式会社

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

5G や IoT などの最先端のテクノロジーを活用した DX（デジタルトランスフォーメーション）化や地方創生を支援することで、三重県の県民の皆さまの幸せに貢献してまいります。



▼デロイト トーマツ グループ

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

デロイト トーマツ グループは、プロフェッショナルサービスファームとしてのさまざまな専門性と、データ・アナリティクスやデジタル・テクノロジーに関する最先端の実践的知見を融合することで、経済社会や産業の将来像を指し示し「経済社会の変革のカタリスト」となることを目指しています。

私たちは、“DX”をデジタルを導入することを主目的とした変革ではなく、デジタルを道具として駆使し、ビジネス自体を根本的に変革していく Business Transformation with Digital =“dX”であると定義しています。県担当課、県下自治体、企業・団体の皆様のさまざまな課題に寄り添い、デジタル技術活用の先にある、新規事業の創造、既存事業の変革、業務改革まで見据えた戦略的かつ実行力のある支援が強みです。ぜひお気軽にご相談ください。



▼パーソルキャリア株式会社

▽フラットでオープンな組織

▽メッセージ

パーソルキャリアが今まで培ってきた「DX 推進」に関わるノウハウや情報を活かして、自治体や企業の DX に関する課題解決をサポートします。必要に応じて、専門性の高いスキルを有するプロ人材の紹介や採用支援を行いながら、DX 推進を後押ししてまいります。



▼楽天モバイル株式会社

▽行政における住民サービス・事務の利便性向上

▽メッセージ

三重県のDX推進に貢献できるよう尽力いたします。

微力ではございますが、県民の皆様の生活を豊かにするお手伝いをさせていただきます。



▼株式会社リクルート

▽デジタル社会形成の前提条件

▽メッセージ

リクルートワークス研究所は、「一人ひとりが生き生きと働ける次世代社会の創造」をミッションに、人事、キャリアなど人と組織に関わる研究と発信を行う、リクルートの研究機関です。

現在、企業のデジタル化に必須の人材のスキル再開発（リスキリング）

に関して調査研究を行っており、三重県で主催されるセミナーへの出講、雑誌への寄稿、資料提供などの形で情報提供が可能です。

研究機関としての性格上、主に県や経済団体、業界団体などへの情報提供を行っています。

【みえ DX ボード：メッセージ（計 4 名）】 ※50 音順 ※敬称略

※役職は 2021 年 8 月 31 日時点のものです。



▼浅井 雄一郎（あさい ゆういちろう） / 株式会社浅井農園 代表取締役 / 株式会社アグリッド 代表取締役 / うれし野アグリ株式会社 取締役 / 一般社団法人ナフィールドジャパン 理事

▽プロフィール

三重県津市出身。大学卒業後、コンサルティング会社等を経て家業を継承し、第二創業として 2008 年よりミニトマトの生産を開始。スマート農業技術の開発や農業現場におけるデータ活用により生産性向上を

実現。近年は施設園芸と果樹園芸の複合経営に挑戦し、キウイフルーツ等の農地集積による次世代園地開発に取り組む。農業経営の傍ら、三重大学大学院においてトマトのゲノム育種研究に取り組み、博士号を取得。2013 年に辻製油および三井物産との合併会社「うれし野アグリ」、2018 年にデンソーとの合併会社「アグリッド」を設立し、農商工連携により次世代型農業のモデル構築に挑戦している。日本農業経営学会・実践賞(2018)、農業情報学会・農業イノベーション大賞（2020）等を受賞。

主な公職：農林水産省 国立研究開発法人審議会委員、農林水産省 食料・農業・農村政策審議会委員等 2020 年 農業情報学会 農業イノベーション大賞 2020 大賞 受賞

▽メッセージ

三重県津市出身で、現在 DX を活用したスマート農業や地域イノベーションに繋がる活動に取り組んでいます。様々な分野における DX を通じて、三重県で暮らす皆様の生活がより豊かになるよう期待しています。



▼大崎 麻子（おおさき あさこ） / 特定非営利活動法人 Gender Action Platform 理事 / 関西学院大学 総合政策学部 客員教授

▽プロフィール

米国コロンビア大学国際公共政策大学院修了（国際人権・人道問題専攻）。国連開発計画（UNDP）でジェンダー平等と女性のエンパワメントを担当し、世界各地で、女性の教育、雇用・起業、政治参加等の

プロジェクトを手がけた。現在は、グローバル動向と日本の現状を熟知するジェンダー専門家として、国際機関、政府・地方公共団体、民間企業、NPOなどで幅広く活動中。内閣府「男女共同参画会議 計画実行・監視専門調査会」委員、同「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」構成員、外務省「国際女性会議 WAW!」アドバイザー、兵庫県豊岡市ジェンダーアドバイザー等を務める。

▽メッセージ

「あったかいDX」が、三重県に暮らす多様な人たちを包摂し、それぞれの力を活かしあうためのエンジンになることを期待しています。ジェンダーの視点を加えることで、地域の実状を踏まえた、ひとりひとりがメリットを実感できるような「あったかいDX」が実現できるのではないのでしょうか。この素晴らしいお取組みに携わる機会をいただき、ありがとうございます。（料理と俳句が趣味なので、三重県の奥深い魅力を探求するのも楽しみです！）



▼北野 宏明（きたの ひろあき） / 株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長

▽プロフィール

株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長。ソニーグループ株式会社 常務。株式会社ソニーAI 代表取締役 CEO。特定非営利活動法人システム・バイオロジー研究機構 会長。学校法人沖縄科学技術大学院大学 教授。ロボカップ国際委員会ファウンディング・プレジデント。国際人工知能学会（IJCAI）会長（2009-2011）。The World Economic Forum（世界経済フォーラム）AI & Robotics Council 委員（2016-2018）、Quantum Computing Council 委員（2019-2020）。The Computers and Thought Award（1993）、Prix Ars Electronica（2000）、日本文化デザイン賞（日本文化デザインフォーラム）（2001）、ネイチャーメンター賞中堅キャリア賞（2009）受賞。ベネツィア・建築ビエンナーレ、ニューヨーク近代美術館（MoMA）等で招待展示行う。

▽メッセージ

三重県という自然と歴史・文化に恵まれた地域での DX に期待するところは大きいです。

誰のための DX なのか？その DX で、どれだけの笑顔がふえるのか？

掛け声倒れにならない、三重がより暮らしやすくなり、未来が見えるような DX が着実に実現されるように微力ながらお力になればと思います。



▼村上萌（むらかみ もえ） / 株式会社ガルテン 代表取締役

▽プロフィール

「季節の楽しみと小さな工夫」をコンセプトに掲げるコミュニティメディア、NEXTWEEKEND 代表。

ウェブサイトの運営を始め、連動した雑誌の刊行や週末イベント、ECストアの運営、その他空間や商品などのプロデュースを手がける。コーヒースタンド「GARTEN COFFEE and seasonal wishes」を東京・神宮前の

オフィスに併設。横浜市出身。結婚を機に神戸・札幌・大阪と移動しつつ現在は長崎在住。東京のオフィスとで、10年間に渡る2拠点生活継続中。

▽メッセージ

私自身大学を出てから企業に就職という一般的なキャリアを歩んできた訳ではありませんが、今こうして自身で会社を経営しながら仕事を楽しめているのは、小さな頃からインターネットに触れ、変わりゆく流れの中で常にSNSなどを駆使してきたことは大いに関係していると思います。情報格差の激しい今の時代を生きる上で、三重県の掲げる「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会の実現」というコンセプトに共感し、この度参加させていただきました。